



内閣府

府 野 第 8 号
平成30年3月30日

関 係 各 位

内閣府 事務次官 河 内 隆
(公印省略)

第3回野口英世アフリカ賞
受賞候補者の推薦について(依頼)

感染症の蔓延は人類共通の脅威であり、アフリカはこの問題に最も深刻に直面する地域であるとの認識の下、日本政府は平成18年7月、「野口英世アフリカ賞」を創設しました。

本賞は、アフリカの地で黄熱病の研究途上に亡くなった野口英世博士(1876～1928年)の志を踏まえ、アフリカにおける感染症等の疾病や公衆衛生への取組において顕著な功績を挙げた方を顕彰し、もってアフリカに住む人々、ひいては人類全体の保健と福祉の向上を図ることを目的とします。医学研究と医療活動の2つの分野を設け、アフリカ開発会議(TICAD)の日本開催時に合わせて日・アフリカ諸国等首脳参加の下に授賞式を行います。各分野の賞金は1億円です。

本賞は、国際的にも注目されており、来年第7回アフリカ開発会議が我が国で開催されることから、この度野口英世アフリカ賞受賞候補者を世界中から募集することとしました。

候補資格、審査基準や送付先等を含む詳細は別紙の推薦要項を参照いただき、必要事項を推薦書に御記入ください。医学研究分野は日本学術振興会(JSPS)、医療活動分野はWHOアフリカ地域事務局(AFRO)が事務局機能を担い、個々の推薦書類の送り先となります。締切は本年7月31日(火)です。期限内に提出くださるようお願いいたします(基本的に医学研究分野は電子申請システム、医療活動分野はメールによる受付。郵送の場合は同日必着)。

本賞にふさわしい候補者を積極的に御推薦くださるようお願い申し上げます。